

高知くらしの護身術

205

リボ払い

支払総額膨らむことも

(2011年4月19日掲載原稿)

多くの方がリボルビング払い（リボ払い）を利用していますが、その仕組みは十分に理解されているでしょうか。

リボ払いは、月々の支払いを一定額に抑えられる支払い方法です。

リボ払いの支払い方法には①定額方式（毎月1万円を支払うなど）②定率方式（毎月残高の10%を支払うなど）③残高スライド方式（支払残高のランクにより毎月一定額を支払うなど）があります。

利用方法も様々で、一括・リボ払いなどが選択できるカードでは、①店頭でリボ払いを選択する方法②カード利用後にリボ払いに変更する方法③今後の利用をすべてリボ払いに設定変更する方法などがあります。リボ払い専用のカードもあり、そのカードの利用すべてがリボ払いになります。

リボ払い専用カードである旨はカード加入時などの資料に書かれていますが、見落としとして契約し、気づかないまま利用している人もいますので、カードの新規申し込みや設定変更の際には、細かな表示までよく見る必要があります。

リボ払いでは、月々の支払いを抑えられる分、支払残高が減りにくく、支払期間が長期化しがちです。支払残高に対して手数料がかかるので、手数料がかさみ支払総額が膨らむこともあります。手持ちのお金がないからと、気軽にリボ払いを利用するのは控えましょう。利用する場合はリボ払いの仕組みをきちんと把握し、月々の支払額がいくらに設定されているのか、利用残高はどれだけ残っているのかなどを自覚しておくことが大切です。

支払う余裕のあるときには、支払金額の増額や一括で支払うことを検討しましょう。